

## 第5回産業応用のためのリニアドライブに関する国際シンポジウム

The Fifth International Symposium on Linear Drives for Industry Applications (LDIA 2005)

September 25-28, 2005, Awaji Yumebutai, Hyogo, Japan

### 概要

2005年9月25日から28日までの4日間、LDIAが電気学会主催で兵庫県・淡路島にある淡路夢舞台国際会議場で開催された。この国際会議は今回が5回目であり、リニアドライブ技術を中心とした国際会議として世界的にもよく知られた会議である。本国際会議は第1回の長崎を皮切りに、東京、長野で行われ、第4回イギリスのバーミンガムで開催された後、今回再度日本の淡路島で行われたものである。会場は以前花博が開催された公園に隣接した国際会議場であり、隣接するホテルと一体運営されている。会議場はユニークなデザインの建物であり、講演会場もゆったりとした作りで好感が持てるものであった。また隣接するホテルも豪華なもので会議期間中快適に過ごすことができた。淡路島の山の緑と大阪湾の風景などが相まって環境のよい場所であった。

論文投稿数は22ヶ国から152件あり、その内採択された論文件数が21ヶ国139件であった。最終的には論文の総発表件数は133件であり、そのうちポスターセッションが86件、オーラルセッションが47件であった。参加総人数は197名(同伴者を含む)であり、海外からは14ヶ国84名の参加があった。日本以外で参加者数の多い国は、中国が23名で一番多く、その次に韓国16名、ドイツ9名、スイス6名、そしてスウェーデン、台湾およびアメリカ合衆国が5名と続く。

会議は、10のOral Sessionと14のPoster Sessionを含む31のTechnical Sessionで構成された。会議の初日はWelcome Partyのみであり、最終日はTechnical Tourが催された。Technical Tourは、会議に関連した施設見学として、リニアモーターによって運行されている神戸市営地下鉄海岸線、愛称夢かもめの御崎車庫の見学を行った。

### Best Poster Awardsの創設とLDIA2005特集号

今回の会議では、若手の研究者を奨励する目的でAwardsが創設された。これはPoster Sessionでの発表において座長および参加者の投票による点数の高かった発表者に与えられる賞である。受賞者は5人であり、日本2、スペイン、中国、ドイツ各1であった。

また、今回の会議で発表された優秀な論文は、電気学会論文誌(Transaction of IEE, Japan)に特集号として掲載されることになった。この特集号のために委員会は最終原稿に基づいて論文を選出したが、これら選ばれた論文だけでなく、発表したすべての論文に対し提出を認めている。これらの論文は査読された後2006年10月号に掲載される予定である。

### 会議に参加して

26日からテクニカルプログラムが開始され、Opening Ceremonyは実行委員長の小豆沢先生を司会として、産業応用部門長の大西先生、東京大学の太崎先生、および兵庫県代表の方の挨拶があった。次に、Keynote Speechが2件あり、MITのProf. Trumperから磁気浮上

リニアモーターを中心に最近の研究室のテーマに関する講演、東京大学の藤田先生からナノデバイスのリニアドライブ技術に関する講演が行われた。どちらも非常に興味深い内容で、会場からも活発な質問があり、熱心な質疑応答が行われた。

その後一般セッションに移ったが、Oral Sessionはすべて2部屋のParallel Sessionで行われた。Sessionはどこも活発で、Prof. Trumperからも積極的に質問がなされていた。写真1はPoster Sessionの様子である。Poster SessionのChair PersonはAwardsのために発表者を評価しなければならず、講演数の多いSessionを担当しているChairは大変そうであった。

その日の夕方には淡路島の伝統芸能である人形浄瑠璃がBanquetに先立って上演された。最初に簡単な解説があり、その後淡路島に古くから伝わる芝居が演じられた。Banquetは夢舞台の中にある”奇跡の星の植物園”の中で行われた。写真2がその様子であるが、緑の中で味わうアルコールは通常のものとは異なり、趣のあるものであった。

27日も同様にOral SessionとPoster Sessionが行われた。最後のClosing Ceremonyにおいて、Best Poster Awardsの表彰があり、最後に次回のLDIAが2007年にEcole Centrale de LilleのProf. Brochet PascalのOrganizeのもとに、フランスで行われる予定であることが報告された。

岡 宏一 (高知工科大学)  
(平成17年11月5日受付)



写真1 Poster Sessionの様子



写真2 植物園でのBanquetの様子